

株式会社白組 様



パフォーマンスと携帯性に加え、簡単に強固なセキュリティを担保できることに感銘し外付け SSD「T5」を導入

株式会社白組 システムコーディネーター
藤井 晴信 氏

1974年の設立以降、CM・映画・ゲームムービーなど、アニメーションとVFXで幅広いジャンルに渡ってハイクオリティな映像制作を手掛けてきた株式会社白組様。「ALWAYS 三丁目の夕日」や「シン・ゴジラ」など、誰もが知っているビッグタイトル、ヒット作にも数多く携わっています。特色はスタッフのほとんどがアーティストだということ。年間数百のプロジェクトに対し、最先端技術と伝統技術をミックスさせて、ハンドクラフト精神が生きた本物の映像を追求しています。

今回は株式会社白組のコンテンツ制作において、サムスンの外付けポータブルSSD「T5」を導入した背景と効果について、システムコーディネーターの藤井 晴信氏に詳しく伺いました。

— 藤井様が所属する部署の業務について教えてください。

我々の部門は、主にITシステムやサーバー&ネットワークの運用・保守を行う一般企業の情報システム部に近いと思います。異なるところは、映像制作に従事するアーティストのフォロー&サポートを行うことでしょうか。プロジェクトや納品先各社ごとに使用するソフトウェアやファイル形式が異なる場合が多いため、我々の部門が制作から納品までの運用をフォロー&サポートしています。

— 「T5」を導入することになった背景と課題をお聞かせください。

当社で制作したコンテンツをポストプロ(ポストプロダクション)に納品する際の手段として、大容量かつ高速なSSDが必要でした。

以前はUSB接続の外付けHDDを使って納品するスタイルでした。しかし、年々CGが高解像度・高精細化するとともにデータ容量も比例して増加してきました。そこで問題になってきたのがデータのコピー時間です。我々のデータはフォルダ階層が深く、プロジェクトによっては1万個以上のファイルになることもあり、1TB、2TBにおよぶデータも珍しくありません。そうしたコンテンツのデータを外付けHDDにコピーする時間は、年々長時間化していました。

最近インターネットを介したサービスによるデータでの納品も増加してきました。実際にセキュアなネットワークで接続してデータをアップロードできるポストプロも増えています。資料などの普段のやり取りはこのようなネットワーク経由で問題ありませんが、データの容量が大きくなると、アップロードの時間の増大や、容量上限に制限がある場合もあります。

そのため従来どおりの保存メディアによる納品も合わせて行うことが多くあります。しかし、外付けHDDではコピー時間に大きく時間がとられてしまう状況でした。

この問題が顕著化したのは2018年の夏ごろ、『revisions リヴィジョンズ』というアニメを制作しているときでした。第一話の納品作業の準備をしている時に、これから十二話を制作することを考えると、あらためてSSDの必要性を感じました。



— 背景と課題を踏まえ、SSDに求めた要件はありますか。

既に当社のCGアーティスト個々のPCに内蔵されているストレージやレンダリングサーバーにはSSDを導入しており、SSDのパフォーマンスは理解していました。実際、何度か外付けSSDを検討したこともありましたが、そういった経緯を踏まえて今回、当社が外付けのSSDに求めた要件は以下の2つです。

実務での利用に適した価格

数年前まで2TBの価格は10万円以上でした。これではコストの割が合わず、転送速度は遅いが、容量は確保できるHDDで我慢という状況でした。もともと「SSDが安価になれば導入したい」という考えはありましたので、いつも価格は注目していました。

強固なセキュリティ

昨今、情報漏えいなどの問題でセキュリティの強化がクローズアップされています。当社が制作するコンテンツも、公開前の作品を取り扱うことがあることから、第三者は中身を見ることができない強固なセキュリティを求めています。

—「T5」を選定した理由をお聞かせください。

2018年夏ごろに、SSDの価格はかなり下がっていました。価格面はクリアできそうでしたから、「T5」を含めて3製品の外付けSSDを購入して比較・検証してみました。その結果、すべてを兼ね備えていたのが「T5」でした。

持ち運びに便利な携帯性

データの転送スピードに関しては、評価したどの製品も満足できるパフォーマンスで、大きな差は感じられませんでした。しかし「T5」の圧倒的な小ささに感動を覚えました。他社製品の一般的な2.5インチサイズも十分小さいのですが、手のひらに収まる「T5」の携帯性は比較できるものではありません。間違いなく、持ち運びの負担を軽減できると感じました。

強固な暗号化を手間なく設定できる

ディスク全体に暗号化をかけて、データにアクセスするにはパスワードを求める仕組みを持つSSDを求めています。しかし別途にパスワード解除するためのソフトウェアのダウンロードを求めるような仕組みの製品は、あまり実用的と思いませんでした。その点「T5」は秀逸で、USBケーブルをつなぐだけで必要なソフトウェアにアクセスをすることができます。さらに「T5」の暗号化はWindowsもMacも問わずに使用できます。

サポート&製品品質に期待できる

以前、展示会でサムスのブースに立ち寄った際、「T3」(T5の前モデル)の250GBを貸し出していただいたことがあります。それだけでも有難いことでしたが、「T3」をシステムサポートの業務で使ってみても素晴らしいと思いました。

私たちの部門では、何十台もの社内のパソコンに対してOSを展開する場合、通常はネットワークサーバー経由で行います。試しに「T3」にイメージデータを入れてパソコン1台ずつ展開する方法を試してみました。すると、ネットワークサーバー経由よりも速くて驚いた経緯がありました。このように、サムスのSSDには良いイメージがありました。

—現在「T5」をどのように使っていますか。

制作進行の担当者に割り当てて、納品時のデータ保存媒体として利用しています。購入した台数は1TB×3台および2TB×2台。三軒茶屋スタジオだけでなく、本社/青山スタジオでも使っています。

—「T5」に対する評価をお聞かせください。

「T5」を導入し、本当に良かったと思っています。その良かった点を以下に挙げさせていただきます。

データのコピーが約1/4に

コンテンツをコピーする時間は、大幅に軽減されました。データ量はプロジェクトごとに異なりますから正確な時間とは言えませんが、例えば、今まで4時間かかっていたコピーなら約1時間で終了したこともありました。

ストレスの軽減に

データコピーの時間は、制作現場においてストレスでしかありません。HDDへコピーしていたときは、コピー時間が全くわからない状況にイライラすることも度々ありました。現在は以前よりもコピー時間の目安ができるようになり、スケジュールは立てやすくなっています。もちろん、データコピーにかかる無駄な時間は大幅に削減でき費用対効果が高かったと実感しています。

セキュリティ対策が信頼に

データセキュリティが当然になってきている昨今において、当社から積極的にアピールはしていませんが「T5」をつないでパスワード画面が表示されれば、白組はセキュリティ対策を行っている会社だというのがわかっていただけだと思います。これがもっと当たり前のように広がっていければ良いと思っています。



—「T5」を積極的に活用している先行ユーザーとして、外付型SSD選びのポイントを教えてください。

パフォーマンスは、どのメーカーのSSDでも期待できます。そこで、当社が重要視したポイントは「データをいかに高速かつ安全に持ち運べるか」です。突き詰めると、それはセキュリティ機能に行き着きます。しかし、インストールが必要な暗号化ソフトでは実用性が低下してしまいます。その点、「T5」は簡単に安全性を担保できますからおすすめです。

—今後の期待をお聞かせください。

今後は各制作チームでも「T5」を導入する話が進んでいます。また、携帯性とパフォーマンスが気に入って個人的に所有しているスタッフもいます。「T5」は、当社にとってなくてはならない存在になりつつあるのかもしれません。

要望としては、用途ごと分かりやすく区別したいので、カラーバリエーションが増えてくれると助かります。今後とも、引き続きよろしくをお願いします。



お客様プロフィール

社名：株式会社白組

設立：1974年8月

所在地：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-2-18

資本金：4億9,500万円

営業種目：テレビコマーシャルのアニメーションおよびヴィジュアルエフェクト部門の企画製作。劇場用長編実写映画・アニメーション映画、テレビ用実写番組・アニメーション番組の企画製作、劇場用映画のヴィジュアルエフェクト部門およびタイトルの製作、見本市、博覧会などの大型特殊映像の製作、コンピュータ・グラフィックスを使用した映像の企画制作
URL：https://shirogumi.com/

※記載されている会社名、製品名等は一般に各社の登録商標または商標です。
※事例に記載された社名・部署名等の情報は取材当時のものです。閲覧時点には変更されている可能性があることをご了承ください。
(2019年5月取材)